



STOP THE 格差社会! 全道キャラバン通信

NO.6 2013.6.3 発行責任者 連合北海道組織労働局

全道キャラバンは、日高管内 えりも町から街宣スタート！

5月29日、十勝地協から街宣車を引き継いだ日高地協では、えりも町を皮切りに浦河、三石と進み、30日には新ひだか町で地区集会を開催した。

30日は強い雨が降りしきる中、民主党北海道第9区総支部の山岡達丸代表、進藤副代表、連合推薦各町議会議員らが同行し、道行く町民に「STOP THE 格差社会！」を訴えた。



「山岡代表と竹中新冠町議」

新ひだか町での地区集会(200人結集)で、主催者挨拶に立った石山会長は、「労働規制の緩和は絶対許さない！労働者の暮らしを守る闘いを参議院選挙闘争と連動させ結集しよう」と訴えた。来賓挨拶では民主党北海道を代表して山岡氏から、「働く者の立場で、安倍政権の進める弱者、地方切り捨ては許されないことを、体を張って訴えていきたい！」と力強い激励があった。

その後、連合北海道の永田組織労働局長からわかりやすく、集会基調提起がなされた。決意表明では、先日、道が提案した人件費削減について北教組日高支部の木下さんから、団交の状況と使用者の不当性が赤裸々に報告され、続いてJP労組 苫小牧日高支部の岸本さんから、最賃を引き上げ、解雇の自由化に反対し闘うと表明があった。集会アピール採択後、団結ガンパローで集会を閉めた。



「日高地協 石山会長」



「永田組織労働局長」「北教組 木下さん」「JP労組 岸本さん」



「団結 ガンパロー！」



「日高地区 青年総決起集会」

連合北海道青年委員会では全道キャラバン地区集会にあわせ、青年選対総決起集会を開催している。昨年の衆院選で投票率が低かったことを踏まえ、少しでも政治に関心を持つには何が必要なのか、生活や職場実態はどう変化してきたのか、各組織での取り組みなど、意見交換をしてきた。

地区集会後の日高青年総決起集会は、えりもから駆けつけた青年女性も含め42人が参加した。今後は胆振、渡島、檜山、留萌、空知で青年選対総決起集会を開催し、参議院議員選挙闘争を通じ組織強化を図っていく。

これからの集会日程（直近の開催予定を掲載）

- 6月 3日（月） 18:00 函館国際ホテル
- 6月 4日（火） 18:00 江差町地域振興センター
- 6月 6日（木） 18:30 小樽駅前
- 6月 10日（月） 18:00 留萌市中央公民館ホール

